

New

防犯せんだい

令和8年2月

57号

みんなで防ごう特殊詐欺!! 「防犯クイズ」

オレオレ詐欺や架空料金請求詐欺等の特殊詐欺、あるいはSNS型投資・ロマンス詐欺について、被害の抑止に歯止めがかからず、極めて憂慮される状況にあります。

これらの被害に遭わないためには、市民の一人ひとりが正しい知識を身につけるとともに、自分の財産は自分で守るという防犯意識を高めることが重要です。

そこで、特殊詐欺等の被害防止に関するクイズを出題しますので挑戦してみてください。

なお、クイズは2択問題となっていますので「○」か「×」でお答えください。**解答と解説は見開きの「宮城県警察からのお知らせ」の下の方にあります。**

第1問

特殊詐欺の犯人からの電話の多くは、自宅の固定電話にかかってきているので、スマートフォンはセキュリティ対策をしていれば特殊詐欺の被害に遭うことはほとんどなく安心である。



第2問

実在する警察署の刑事と名乗る者から、「あなたの銀行口座がマネーロンダリング(資金洗浄)に使われていることが判明したので容疑者として取り調べをする必要がある。」という電話がかかってきたが、警察官を装う詐欺の手口と判っていたのですぐに電話を切った。結果、被害を未然に防いだので、被害届等の提出は必要ないと思い警察には連絡しなかった。



第3問

特殊詐欺等の犯人は、通話内容を録音されるのを嫌がる傾向にあることから未然防止対策として、留守番電話機能を活用する方法があると言われていたが、常時、留守番電話をセットしていると、私の家はいつでも不在であると思われ泥棒に狙われやすくなるので逆効果である。



第4問

特殊詐欺は、いつ騙されるか心配だという人よりも、自分は不審な電話がかかってきてもすぐに特殊詐欺の犯人からのものかどうか見抜くことができ、絶対にオレオレ詐欺などの被害に遭わない自信があるという人の方が騙されやすい傾向にあると言われていた。



第5問

SNSを通じて知り合った人から、「私の叔父が証券会社の幹部をしております、必ず値上がりする株の購入を勧めているので投資してみませんか。」とメールで勧誘され、相手とは一度も面会したことはないものの、投資に少なからず興味があったし、全く知らない人でもないもので、とりあえず話を聞いてみることにした。



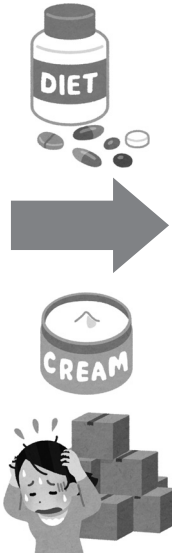
SNSがきっかけ！消費者トラブルに注意！

消費者トラブルのきっかけとして、SNSの広告を見て申し込んだ商品が定期購入だったケースやSNSで勧誘される詐欺的な暗号資産の投資トラブルの相談が数多く消費生活センターに寄せられています。
典型的な相談事例を知り、トラブルを未然に防いで巻き込まれないよう注意しましょう。

定期購入トラブル

【相談事例】

- ① SNS広告を見てダイエットのためのサプリメントを購入した。「1回限り」と確認し購入したにもかかわらず、4回の受け取りが条件の定期購入になっていた。納めできない。(60歳代 男性)
- ② SNSで美容クリームの広告を見て通販サイトにアクセスし、「お試し価格」「回数縛りなし」と書かれていたので注文した。1回限りと思っていたが2回目の商品が届いた。2回目からが高額で解約したいが電話がつかない。(70歳代 女性)



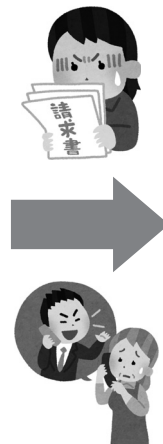
【トラブル回避のポイント】

- ・「定期縛りなし」という記載は「1回限り」という意味ではない可能性があります。
- ・インターネット通販では、注文する前に販売サイトや「最終確認画面」の表示で定期購入が条件となっていないかなどをよく確認しましょう。
- ・特定商取引法では、「最終確認画面」で販売価格、提供期間などの重要事項を確認できる表示を義務付けています。誤認させる表示の場合、契約を取り消せる可能性があります。「**最終確認画面**」はスクリーンショットで必ず保存しましょう。

暗号資産の投資トラブル

【相談事例】

- ① SNSで簡単に稼げる副業を紹介された。暗号資産のサイトで指示されたタスクをこなすと高額報酬が貰えるというが、出金しようとしたら、高額手数料を請求された。(60歳代 女性)
- ② SNSで著名人が勧める投資に興味を持ち、掲載されていたリンク先にアクセスして個人情報登録した。その後電話で指示されて暗号資産への投資金をカード決済したが怪しい。(70歳代 女性)



【トラブル回避のポイント】

- ・「著名人が投資を勧めている」「著名人と知り合い」など、著名人の知名度や実績、権威を悪用した勧誘が横行しています。SNSなどで知り合った面識のない相手から暗号資産等の投資を勧められたら、**詐欺的な投資話を疑ってください。**
- ・投資資金の振込先に個人名義の口座を指定された場合は詐欺です。絶対に振り込まないでください。相手と連絡が取れなくなるなど被害回復は困難です。

SNSを利用するうえでリスクを知っておくことも大事！

- ・SNS上の相手が本当に信用できる相手なのか、慎重に判断しましょう。
- ・大幅な値引きなどをうたうSNS上の広告や、「簡単に儲かる」などの投稿やメッセージは鵜呑みにしないようにしましょう。
- ・身分証明書の情報は絶対に渡さないようにしましょう。また、個人情報や自分の写真、身元が分かるような書き込みは安易に投稿しないようにしましょう。

「困ったな」「おかしいな」と思ったらすぐ相談！

仙台市消費生活相談ダイヤル

な や む な
☎ 022-268-7867

相談受付時間

平 日：午前9時～午後4時30分
土 曜 日：午前9時～午後4時

休 館 日

日 曜 ・ 祝 日、年末年始及び臨時休館日

消費生活センター
ホームページ



マスコットキャラクター
さっち(察知)

宮城県警察からのお知らせ

令和7年中、県内では、特殊詐欺被害が

件数 **404件（前年比+30件）**

被害額 **約22億9,401万円（前年比+約7億2,179万円）**

SNS型投資・ロマンス詐欺被害が

件数 **242件（前年比+30件）**

被害額 **約23億8,789万円（前年比+約7億4,584万円）**

と甚大な被害がありました。

令和7年中、被害が多かった手口と防犯対策を紹介します。

☆ニセ警察詐欺（特殊詐欺被害の約40%！）

- ・ 自宅の**固定電話機**や**携帯電話機**に警察官を装う犯人から電話がある。
- ・ 警察官を装う犯人から「犯人を逮捕した際にあなた名義のキャッシュカードがあった。共犯者としてあなたに逮捕状が出ている」などと脅される。
- ・ 捜査協力と称して、個人情報や資産を聞き出され、「疑いを晴らすため」と資産を別の口座に移すように指示され、現金等をだまし取られる。

～対策～

- 特殊詐欺の電話は携帯電話機にもかかってきます。特に、「+」から始まる国際電話番号からの電話には出ないようにしましょう。
 - 犯人は、ビデオ通話等に誘導し、偽物の警察手帳や逮捕状を提示して信用させてきます。警察はビデオ通話等で事情聴取することは絶対にありません。
- 不審に思ったら、すぐに電話を切って、家族や警察に相談しましょう。

☆SNS型投資詐欺

- ・ SNSのダイレクトメッセージやバナー広告で、投資家や著名人を使い「必ずもうかる」などと勧誘される。
- ・ SNSで連絡を取り合い、投資専門のチャットグループに招待される。
- ・ チャットグループで、有益な投資話を紹介され、アプリやサイトに個人情報や口座情報を登録するよう指示される。
- ・ 投資名目で個人名義の口座に振込を要求されたり、暗号資産を購入して、指定されたアドレスに暗号資産を送信するように要求される。
- ・ 利益等を引き出そうとすると、手数料や違約金などの名目で、さらに振込を要求され、引き出しができず、相手方とも連絡が取れなくなり、被害に気付く。

～対策～

- 「必ずもうかる投資」は絶対にありません。有名な投資家などが広告に出ていてもニセモノの可能性を疑いましょう。
- 個人名義の口座への振込や暗号資産の送信を要求されたら詐欺です。
- 他人に勧められた投資は危険！一人で判断せずに家族に相談をしましょう。

宮城県警察本部生活安全企画課 ☎ **022-221-7171**（代表）又は各警察署生活安全課

《防犯クイズの解答と解説》

- 第1問** ✕ 最近では直接スマートフォンに宅配業者等を装ってショートメールを送信してきたり、警察官等を装った犯人から電話がかかってきたという事例も発生しているのでセキュリティ対策をしても安心とは言えません。
- 第2問** ✕ ご近所のお宅にも同じような不審な電話がかかってくる可能性が極めて高いので警察に情報提供して地域全体で対応することが重要です。
- 第3問** ✕ 常に留守番電話をセットしていても泥棒に狙われやすいということはありませんが、心配という方は撃退装置機能を活用する方法が有効です。
- 第4問** ○ 自分だけは大丈夫という自信家ほど被害に遭いやすい傾向にあると言われています。過信は禁物です。
- 第5問** ✕ 投資に「必ず儲かる」ということはありません。一度も面会したこともない相手の話を信用するのも危険です。

各地区防犯協会の活動紹介

仙台北地区防犯協会連合会

大沢地区防犯協会

年金支給日である10月15日、大沢郵便局前において、仙台北警察署とともに郵便局の利用者に対し特殊詐欺等の被害防止を呼び掛けるキャンペーンを実施した。



宮町地区防犯協会

10月14日、仙台北警察署と合同で、管内のパトロールを実施したほか、西友旅籠町店等において特殊詐欺や自転車等の被害防止を目的とした街頭キャンペーンを実施した。



仙台東地区防犯協会連合会

幸町地区防犯協会

10月15日、年金支給日に合わせ幸町交番や小松島地域包括支援センターと合同で特殊詐欺被害防止を呼び掛ける街頭キャンペーンを実施した。



高砂地区防犯協会

10月18日、全国地域安全運動に合わせ、白鳥地区において、通行人に対し各種犯罪被害に合わないよう声がけをしながら防犯パトロールを実施した。



泉地区防犯協会連合会

長命ヶ丘地区防犯協会

10月19日、みずほ台地区の高齢者世帯等を中心に訪問して、特殊詐欺や侵入窃盗の被害防止に関する注意喚起を実施した。



若林区防犯協会連合会

南材地区防犯協会

10月22日、南材小学校学区内において南材地区町内会連合会や若林警察署、若林区役所等と合同で犯罪被害防止を呼びかける街頭パレードやゴミ拾い等の環境美化活動を実施した。



防犯出前講座受付中

仙台市防犯協会連合会では、町内会、老人クラブ、福祉事業所（施設の防犯対策等）、単位防犯協会等から防犯出前講座を受け付けています。ご希望の団体は、仙台市防犯協会連合会事務局までお申し込みください。

なお、お申し込みの際は開催日時を決定してからお願いします。

日時 平日 午前9時から午後4時

費用 無料

お問い合わせ先

仙台市防犯協会連合会事務局
TEL 022-214-4261

フィッシングに注意！

メールのリンク先から安易にクレジットカード番号を入力してはいけません！

宮城県警察本部・宮城県クレジットカード犯罪対策連絡協議会

各地区防犯協会連合会事務局

仙台中央地区
防犯協会連合会
仙台中央警察署
☎ 222-7171

仙台南地区
防犯協会連合会
仙台南警察署
☎ 246-7171

仙台北地区
防犯協会連合会
仙台北警察署
☎ 233-7171

仙台東地区
防犯協会連合会
仙台東警察署
☎ 231-7171

泉地区
防犯協会連合会
泉警察署
☎ 375-7171

若林区
防犯協会連合会
若林警察署
☎ 390-7171